

地域新成長産業創出促進事業費補助金（地域DX促進活動支援事業）
地域DX推進モデル策定実証事業

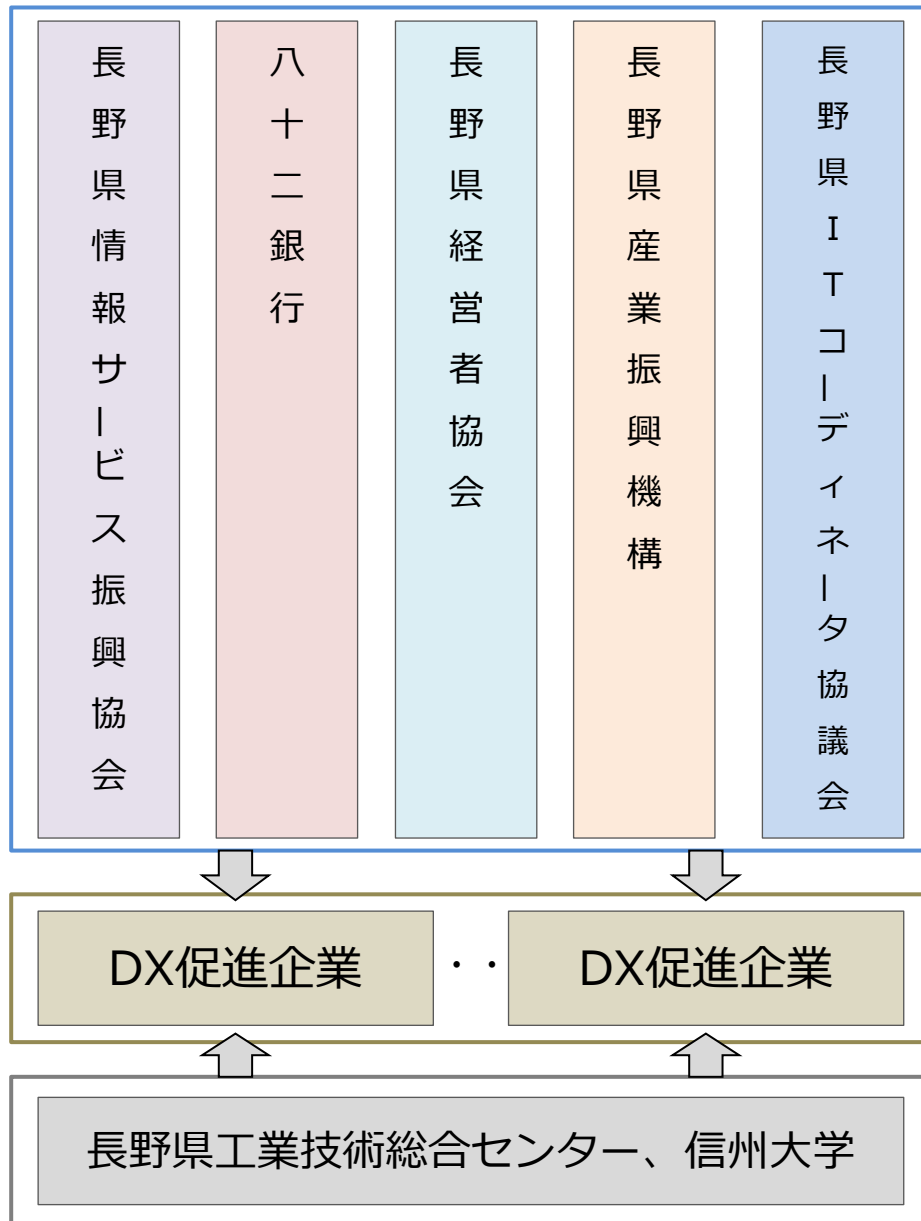
DXセミナー2

特定非営利活動法人 ITコーディネータ協会

特定非営利活動法人 長野県ITコーディネータ協議会

1.事業の概要

(1) 中小企業のDX促進を関係組織(*1)が連携して支援します



■ 支援コミュニティ(*1) (長野県)

- ・ 長野県ITコーディネータ協議会
地域まとめ、伴走支援
- ・ 長野県産業進行機構
保有支援策の紹介、事業後援
- ・ 長野県経営者協会
企業紹介、事業後援
- ・ 八十二銀行
伴走支援協力、企業紹介
- ・ 長野県情報サービス振興協会
IT技術相談、マッチング支援

■ DX促進企業

- ・ 県内中小企業 3社を予定

■ 協力機関(*1)

- ・ 長野県工業技術総合センター、信州大学
技術相談、実証試験の協力

DX推進において **中小企業が立ち止まるステージ毎の支援策** を設置
(大まかな流れ : ①セミナーと報告会 → ②DX診断 → ③伴走型支援と④マッチング支援)

ステージ1

DXに興味はあるが。。。

- ・DXが何かを
理解してない
- ・まだ
始められない



ステージ2

DXを理解しているが。。。

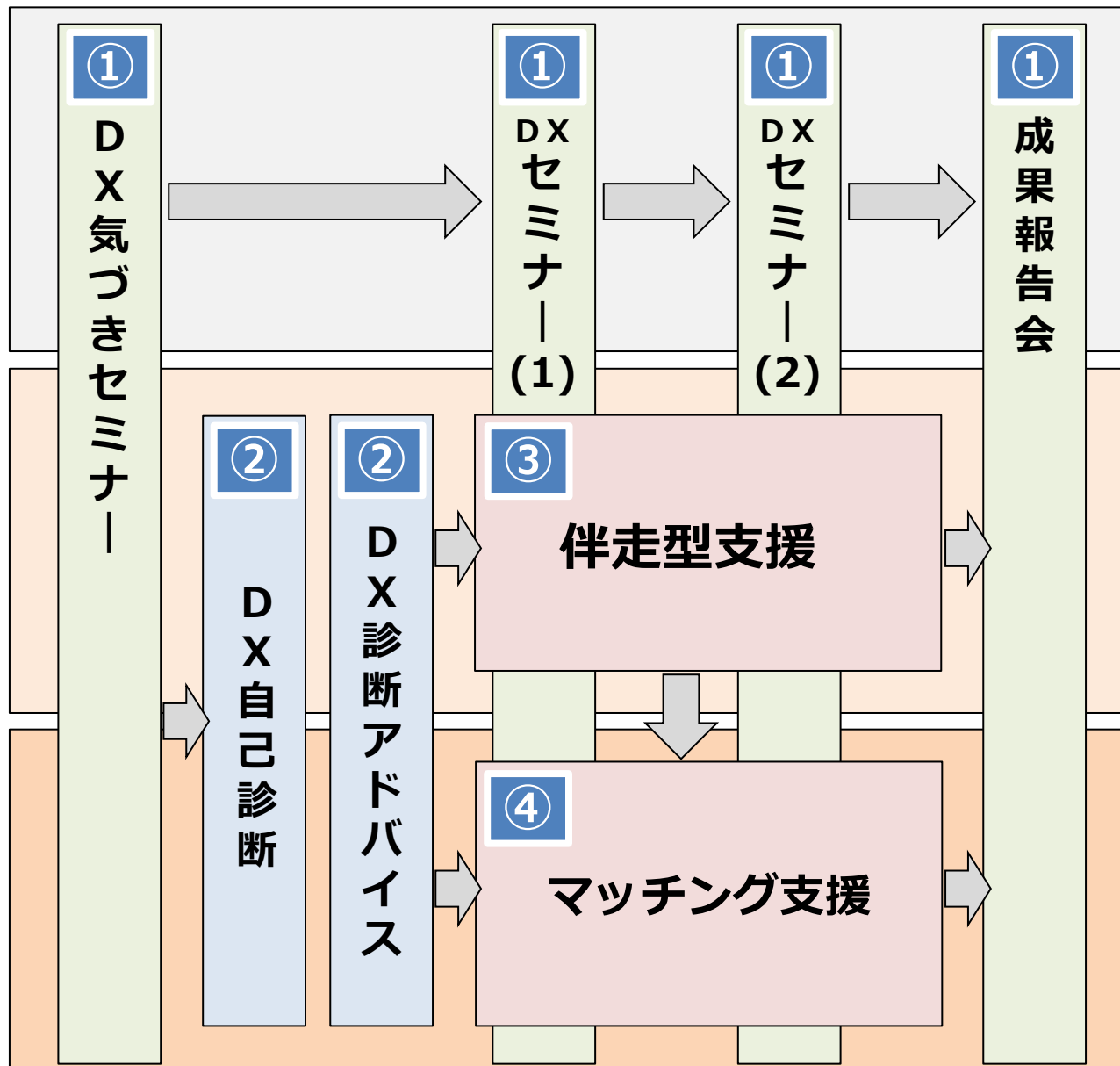
DXの進め方
がわからない



ステージ3

DX計画を進めているが。。。

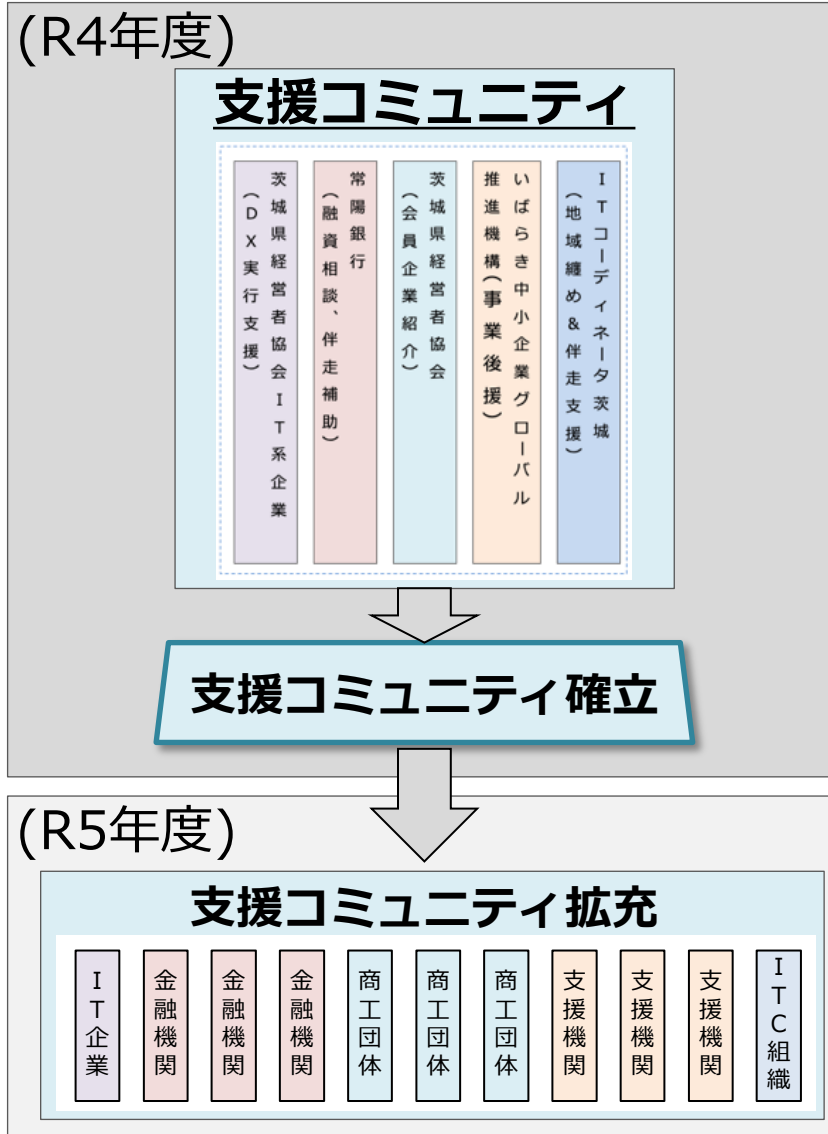
デジタルツール
がわからない



1.事業の概要

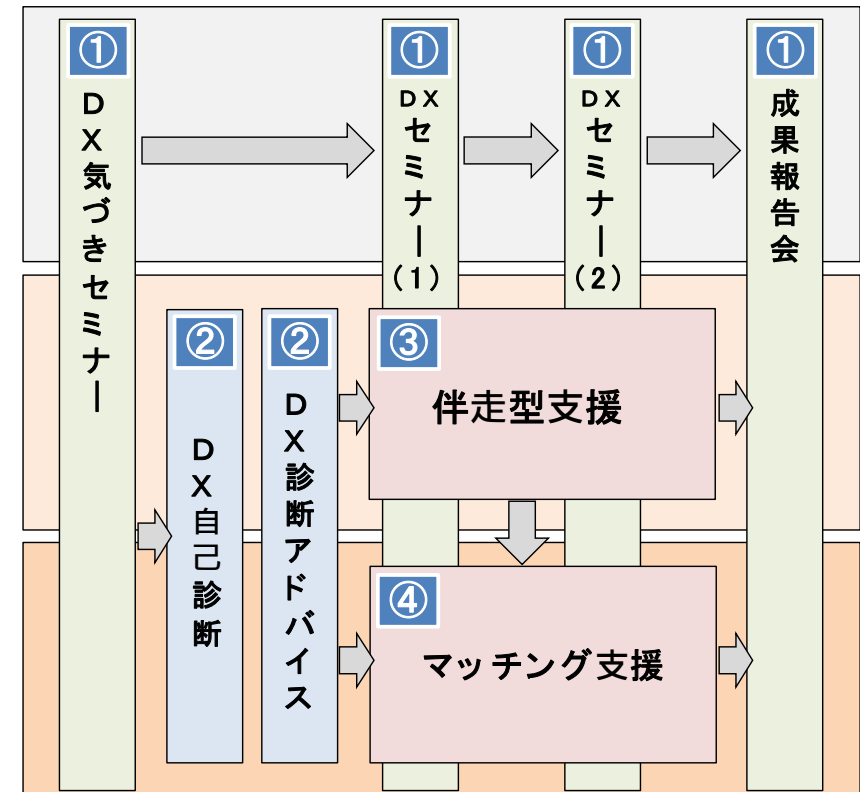
(2) 連携支援の仕組みを拡充し自走を目指します(次年度)

■ 支援コミュニティの拡充



■ 自走運用での費用負担

発生する費用を関係機関や企業が負担する



支援機関や商工団体

セミナー開催費用などを負担

ITC組織

診断アドバイス費用を負担

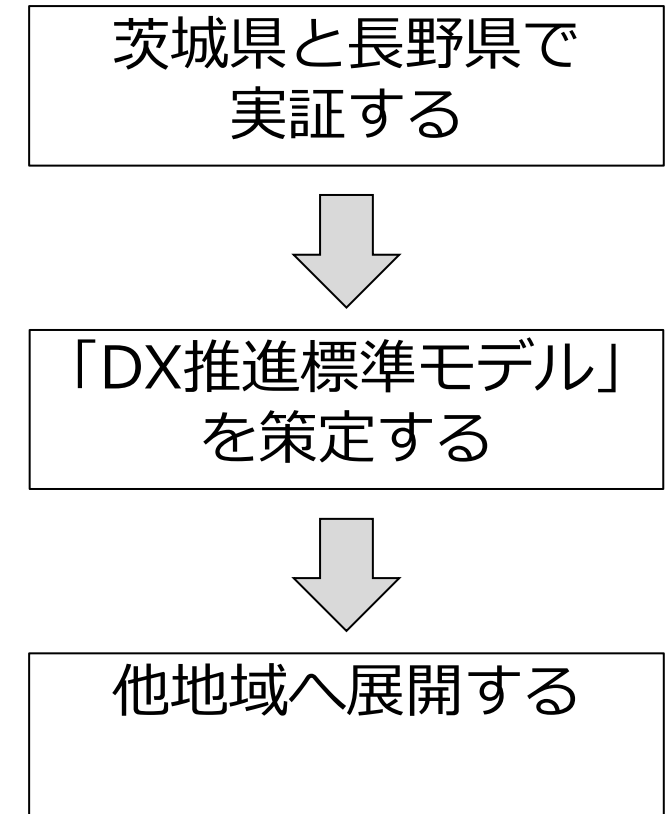
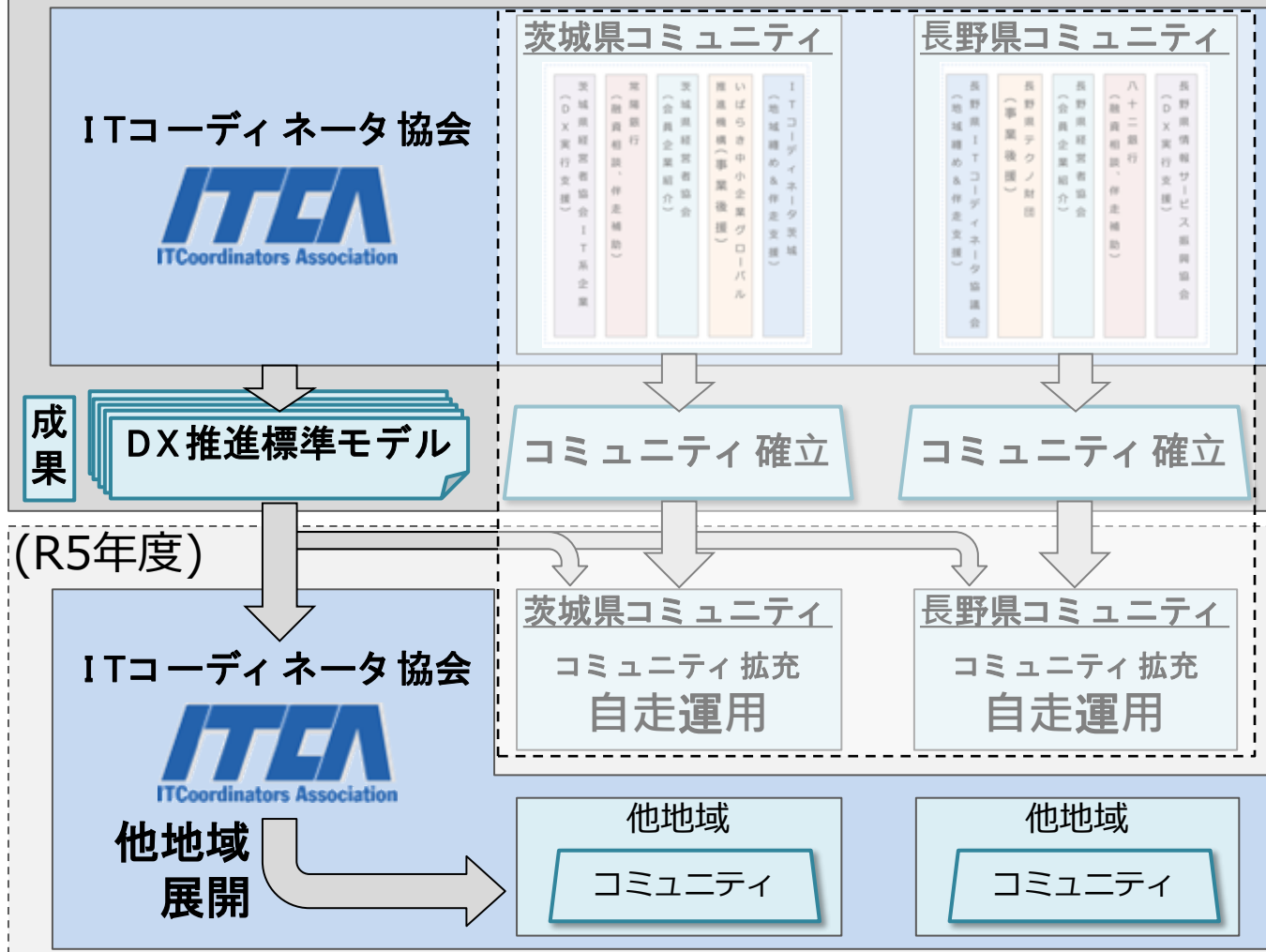
DX促進企業

支援費用を負担

1.事業の概要

(3) 連携支援の仕組みを「地域DX推進モデル」として策定し
他地域へ展開します(次年度)

(R4年度)地域DX推進モデル策定実証事業



3. 支援内容の詳細

DX推進において

中小企業が立ち止まる

ステージ毎に支援策 を設置

① : 地域企業のDX推進に向けた支援活動

② : DX診断とアドバイス

③ : 地域企業のDX推進に向けた課題分析・戦略策定の伴走型支援

④ : 地域企業とソリューション提供事業者とのマッチング支援

ステージ1

DXに興味はあるが。。。

- ・DXが何かを理解していない
- ・まだ始められない



ステージ2

DXを理解しているが。。。

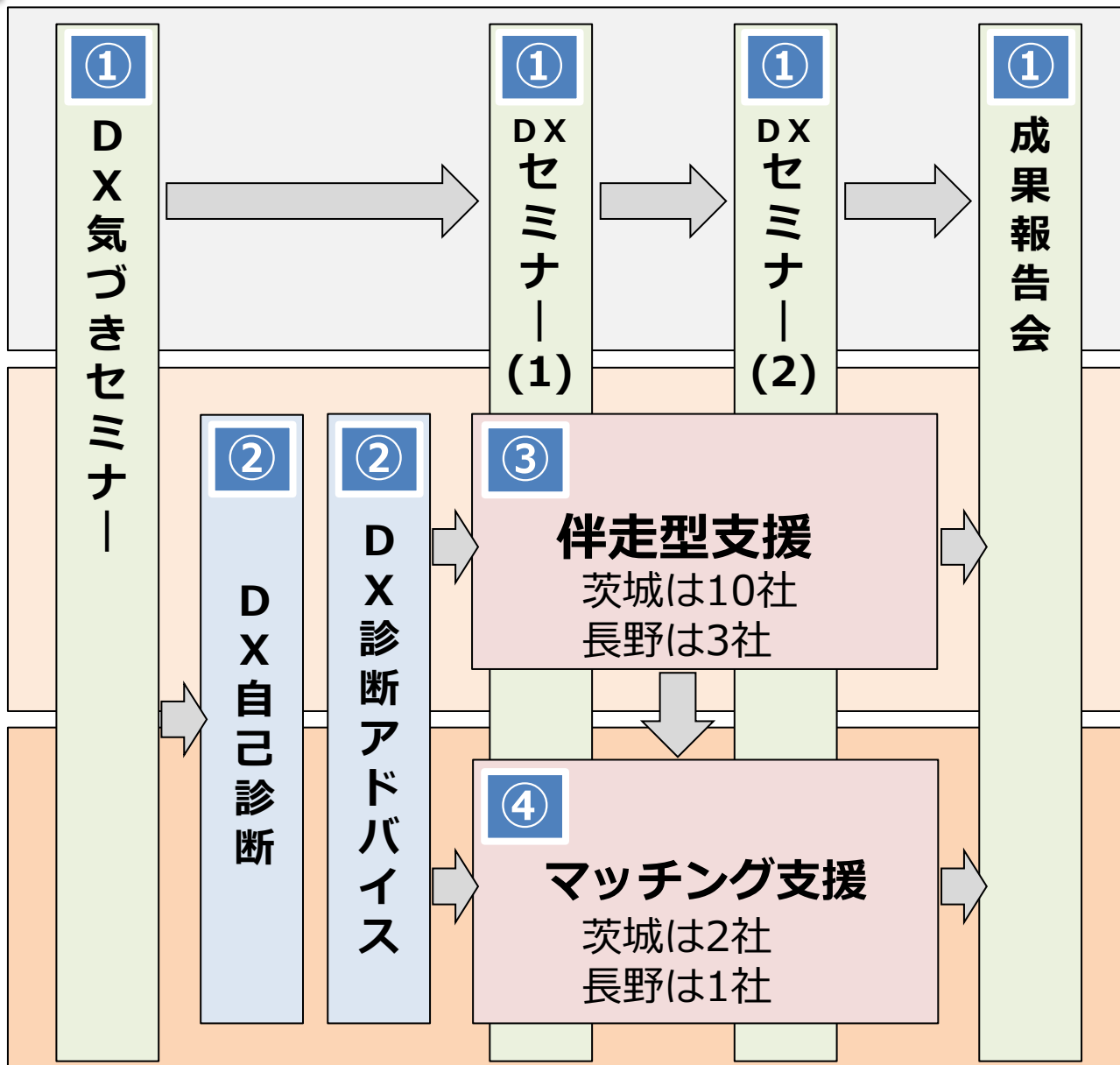
DXの進め方
がわからない



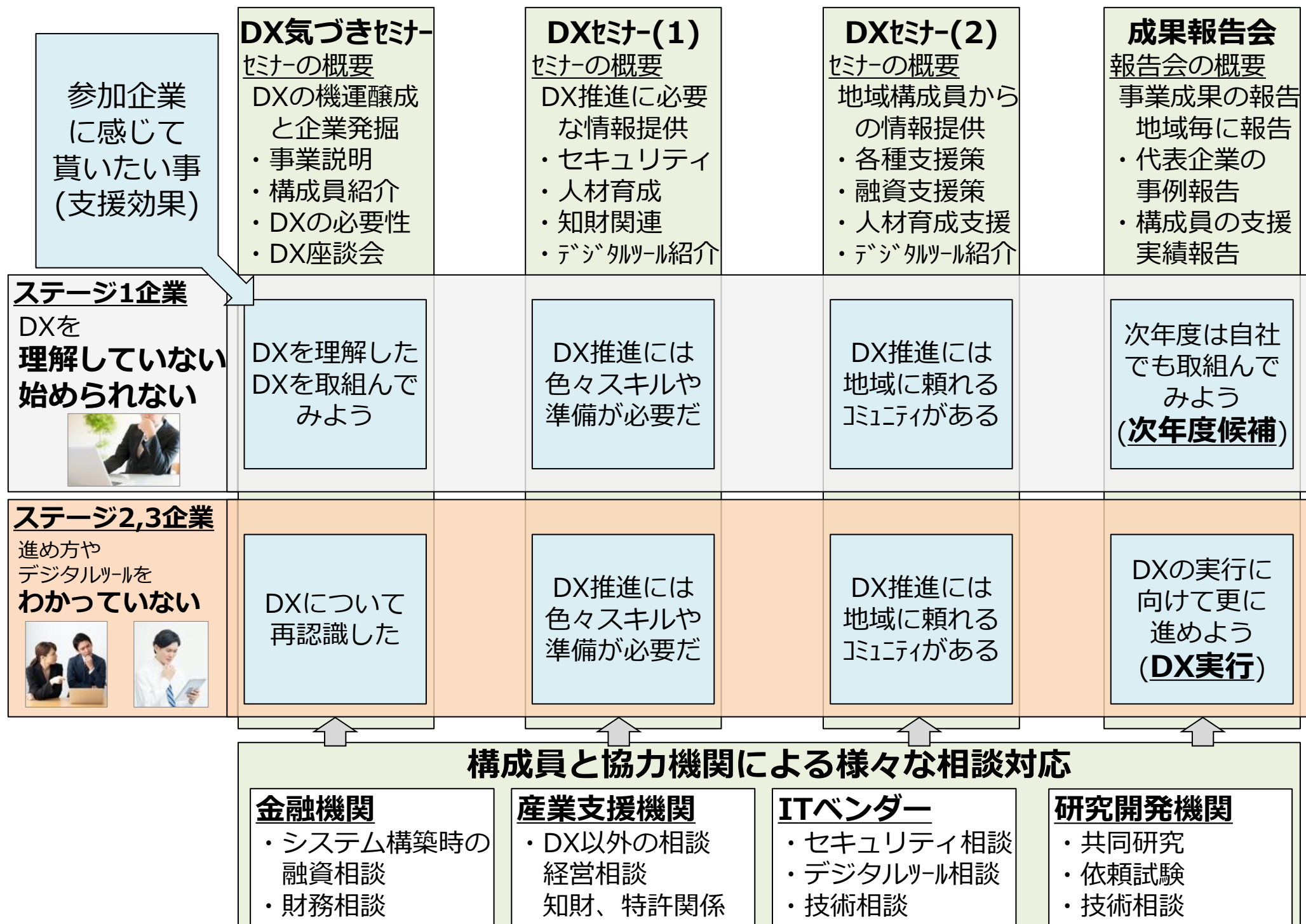
ステージ3

DX計画を進めているが。。。

デジタルツール
がわからない



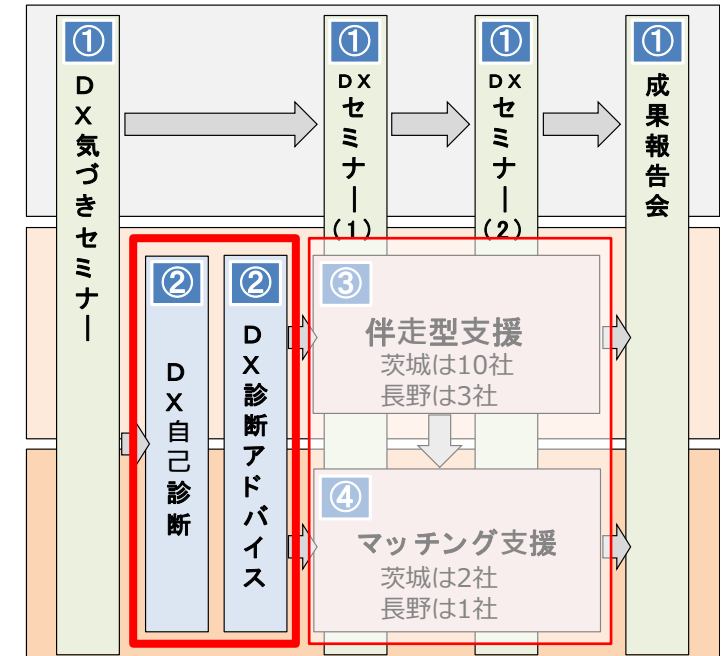
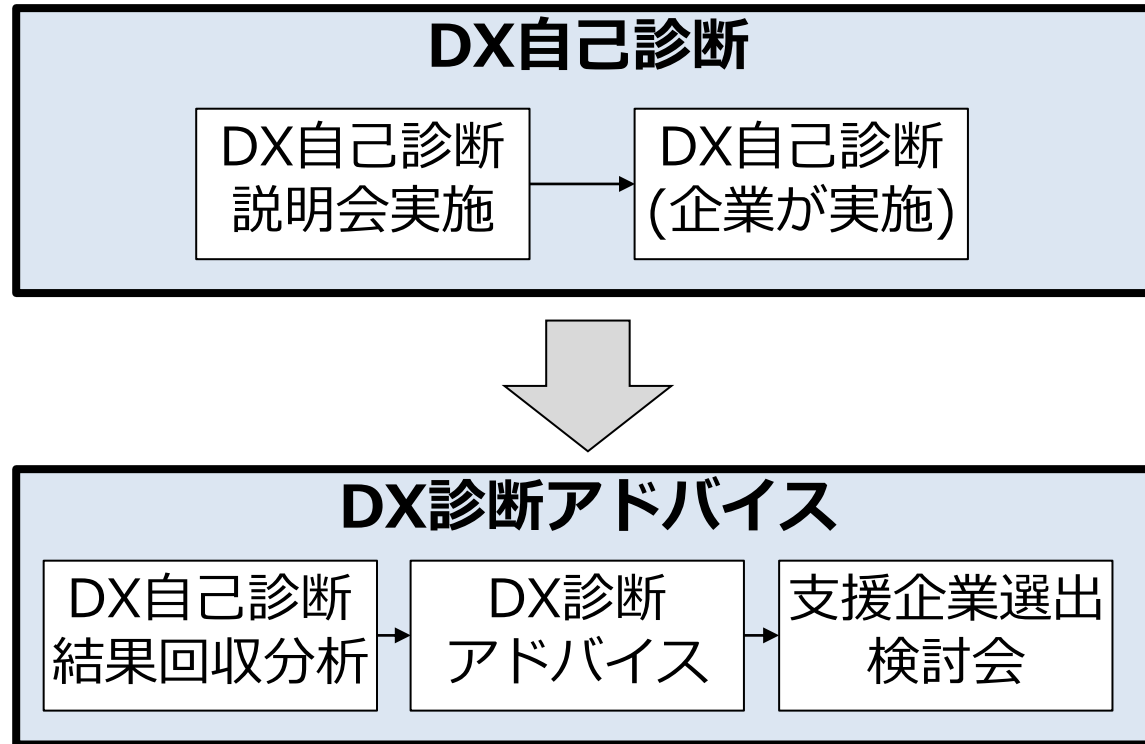
①地域企業のDX推進に向けた支援活動の概要



②DX診断とアドバイスの概要

■ 伴走型支援とマッチング支援の対象企業について

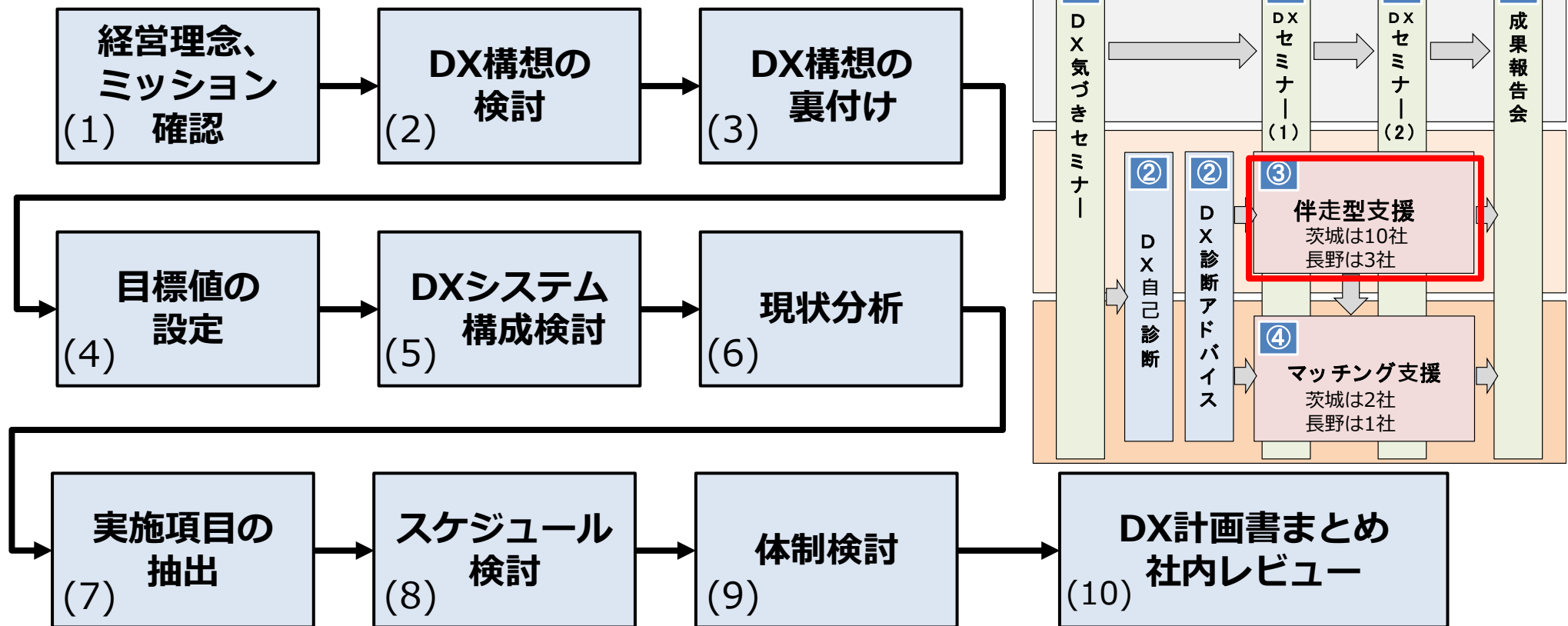
- 効果的な支援(伴走型支援、マッチング支援)を行う企業を選出するために以下を実施する



- DX推進指標によるDX自己診断を用いて、企業がDX推進するうえでの経営面の課題やITシステムの課題を把握し、構成員であるITコーディネータがアドバイスを行う
- 自己診断の結果とアドバイスの結果、および企業のデジタル化状況をもとに支援対象の企業を地域構成員と検討会を実施し選出する

③伴走型支援の概要

■ 伴走支援(10回支援)の各回の内容



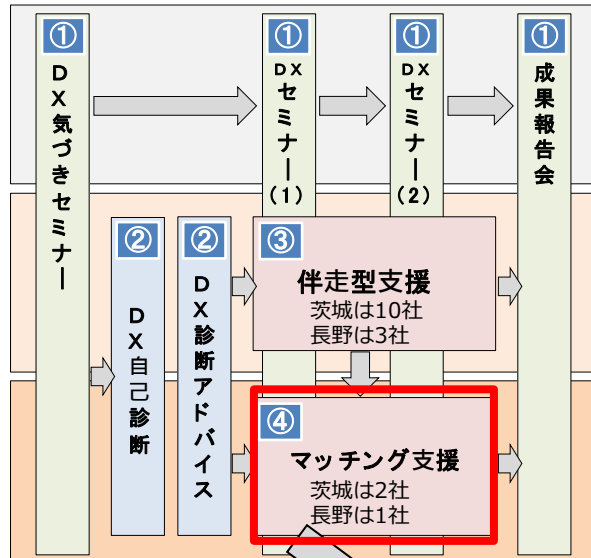
■ 伴走支援に参加する構成員、協力機関の役割と参加回について

- | | | |
|----------|--------------|---------------|
| ・ ITC組織 | ： 伴走支援リーダ、 | 参加回数(全回) |
| ・ 金融機関 | ： 伴走支援補助、 | 参加回数(全回) |
| ・ 産業支援機関 | ： DX以外の相談対応、 | 参加回数(必要に応じて) |
| ・ 商工団体 | ： 企業フォロー、 | 参加回数(必要に応じて) |
| ・ ITベンダー | ： DXシステムの相談、 | 参加回数((5),(8)) |
| ・ 研究機関 | ： 技術試験や研究相談、 | 参加回数(必要に応じて) |

■ 伴走支援(10回支援)の各回の内容 (ITC組織が伴走支援リーダーで進行する)

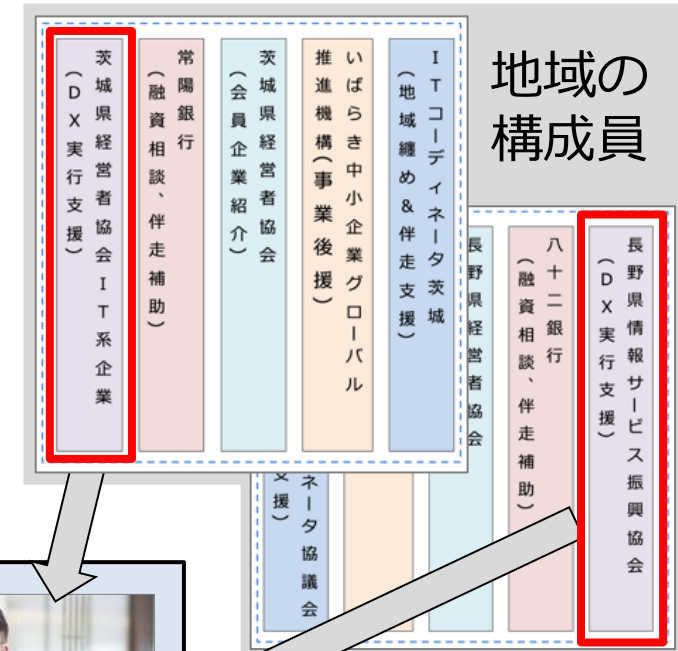
回数	項目	内容
1	経営理念、ミッション確認	メンバー全員で経営理念、ミッション・ビジョンを再確認し企業のDX推進計画のゴールおよび企業存在意義を理解する
2	DX構想(目指す姿)の検討	DXによる目指す姿を検討する(事業ドメイン分析等を使用)顧客視点であり、競争上優位性を確立できるを確認する
3	DX構想の裏付け	市場調査・顧客ヒアリングをもとに定量的な確認をするただし、不明確な部分があってもよい
4	目標値の設定	KPI・KGIを設定する 短期的と中長期的な目標値を設定する
5	DXシステム構成検討	デジタルツールによるシステム構成についての検討する デジタル技術やどのようなデータを活用するかを検討する
6	現状分析	DX構想(目指す姿)と現状のギャップを抽出する 業務面、システム、体制、企業文化などの視点で抽出する
7	実施項目の決定	抽出したギャップをもとに実施項目を決定する 優先順位をつけ、短期的と中長期的に分ける
8	スケジュール検討	短期的なスケジュールについては週単位で決定する 中長期的なスケジュールは半年単位で決定する
9	体制検討	短期的スケジュールには個人名を指定する DX部門の新設や外部支援者の活用も検討する
10	DX計画書まとめ 社内レビュー	DX計画書をまとめ、プロジェクトメンバー以外にレビューする 社内全員に共有することが目的

④ マッチング支援の概要



マッチング支援のポイント

- 地域企業が悩むデジタル化について**様々な場面**で対応する
- 専門的知識とノウハウを持つ**ITベンダー**が対応する
- 中小企業の実態を把握する**ITコーディネータ**が支援する



- ・ DXセミナー
- ・ DX自己診断
- ・ 中間報告会
- ・ 伴走型支援 等でデジタルツールに関する課題を抽出 (様々な場面で対応)



IoT, AI, XR, 画像解析等のデジタルツールソリューションを保有するITベンダー (専門的知識・ノウハウを持つ)

中小企業の実態を理解し経営とITの両面からサポートできるITコーディネータが橋渡し(マッチング)する

4. 全体スケジュール

No.	実施項目	実施単位		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		全体 合同	地域毎											
0	事業開始前打合せ	○		◆	◆									
1	カリキュラム検討	○		◆	◆	◆	◆							
2	キックオフ連絡会	○			◆	6/28								
3	DX気づきセミナー		○			◆	7/15							
4	自己診断説明会	○				◆	7/25(7/25～8/5は映像配信)							
5	DX自己診断		○			◆	7/25～8/19							
6	自己診断結果回収		○			◆	8/1～8/19							
7	DX診断アドバイス		○			◆	8/1～9/2							
8	DX支援企業選出検討会		○					◆	9/5					
9	DXセミナー(1)	○						◆	9/12					
10	伴走支援		○					◆	9/12～2/17				◆	
11	マッチング		○					◆	9/12～2/17				◆	
12	DXセミナー(2)		○							◆	11/14 (11/14～12/31は映像配信)			
13	成果報告会		○										3/2	◆
14	構成員成果報告会	○											3/9	◆
15	カリキュラム改善検討	○									2/1～3/9	◆	◆	

本日のプログラム

- 1 ご挨拶 特定非営利活動法人ITコーディネータ協会
 常務理事事務局長 比留間貴士
- 2 セミナー説明 特定非営利活動法人長野県ITコーディネータ協議会
 理事長 普世芳孝
- 3 DX推進活動のご紹介
 公益財団法人長野県産業振興機構
 ITバレー推進部長 小林一真様
- 4 長野県内企業のDX実態調査報告
 一般社団法人長野県経営者協会
 教育研修部 坂田正行様
- 5 DXに関連する支援策のご紹介
 株式会社八十二銀行
 営業企画部主任調査役 吉江直也様
- 6 ITC長野のセキュリティ対策支援
 特定非営利活動法人長野県ITコーディネータ協議会
 副理事長 飯嶋宏